外に出ないで! 2階に上がってください!

浸水想定区域内では、外に出る方がかえって危険で、外に出ず2階に上がる方が安全です。

※3m以上の浸水深の水が来る建物は、2階でも水が来ます。素早く避難所へ避難するか、柱につかまるなどして、 流されないようにしてください。水位はすぐに下がります。

このマップは、深谷池が大雨等で決壊した場合に想定される浸水区域や対処方法を示したものです。 いざという時に落ち着いて対処できるよう、家族や地域で話し合いを行いましょう。

■ 浸水深別の行動

「浸水深と対処方法(下表)」を参考にとるべき行動を事前に確認してください。

事前の確認を!

ため池決壊の要因)



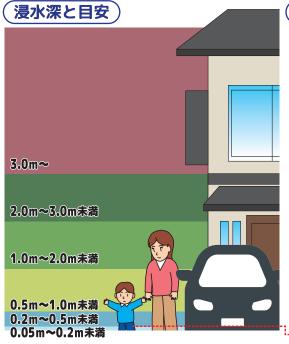
大雨

集中豪雨や長雨によって、ため池の水位が上昇すると、ため池決壊の危険性が高まります。



地震

大地震では、堤防に亀裂や漏水が生じ、決壊する危険性が高まります。



浸水深と対処方法

浸水深		浸水の目安	対処方法
3.0m ~		2 階以上浸水	避難所に避難してください
2.0m ~ 3.0m 未満			
1.0m~2.0m 未満		 1 階床上浸水	2階に上がってください *1階建ての場合は、避難所に避難するか 近くの建物の2階に上がってください。
0.5m ~ 1.0m 未満			
0.2m ~ 0.5m 未満		1 階床下浸水	自宅内で安全を確認し、 床上まで水が来そうな場 合は、念のため2階に上
0.05m ~ 0.2m 未満		子どものくるぶ しから大人の膝 まで浸水	がってください ※1階建ての場合は、避難所に避難するか近くの建物の2階に上がってください。

▶※車での移動は0.2mの浸水深が限界です。

※マンション等で3階以上にお住まいの方は、自宅内で安全を確認してください。

氾濫シミュレーションの条件

以下の条件によりシミュレーションを行い、浸水想定区域を表示しています。

- ①決壊時のため池は満水とし、全貯水量が流れ出すと仮定しています。
- ②おおむね浸水5cm以上の被害が想定される範囲を表示しています。

このマップは、いざという時の行動の参考となるもので、浸水による災害や被害の発生範囲は確定したものではありません。

注意

- ●自宅の外にいる場合は、すぐに高い所に逃げるか水が流れる方向と直角な道を 通り、速やかに浸水想定地区の外に出ましょう。
- ●ため池直下にある建物は急に水が来る恐れがあります。2階に上がるのが間に合わない場合も柱につかまる等の対処をしましょう。
- ●水位はすぐに下がります。水位が下がったら自宅周辺の被害の状況把握につとめましょう。

緊急時の連絡先

箕面市災害対策本部 072-724-5000 (直通)

みどりまちづくり部 水防・土砂災害対策推進室 ・・・ 電話:072-724-6767 総務部 市民安全政策室・・・・・・・・・・・・・・ 電話:072-724-6750

